

高等学校 令和7年度（1学年用） 教科 国語 科目 現代の国語

教科：国語 科目：現代の国語 単位数： 単位 2

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者：（ 1組：宮崎 ）（ 2組：森本 ）（ 3組：宮崎 ）（ 4組：森本 ）（ 5組：宮崎 ）（ 6組：森本 ）（ 7組：宮崎 ）

使用教科書：（ 大修館書店 現代の国語 ）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
- 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の
- 【学びに向かう力、人間性等】担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 現代の国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	A 単元 伝える・伝え合う 【知識及び技能】 言葉の意味内容をあらためてかんがえ、認識や思考と言葉との関係を理解している。 読書の経験が読者の考え方に大きな影響を与え得ることについて理解を深めている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、エッセイを読み、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 問いに向かう姿勢を振り返り、自力で考えることを大切にしようとしている。	・指導事項 要点をつかむ・的確に伝える ・教材「水の東西」 ・一人1台端末の活用	○	○	○	言葉の意味内容をあらためて考え、認識や思考との関係を理解している。 「読むこと」において、内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	B 単元 文章の要点をつかむ 【知識及び技能】 個別の情報と一般化された情報との関係について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内用や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に、学習課題に沿って、具体や抽象、対比の関係をとらえようとしている。	・指導事項 要点をつかむ・的確に伝える ・教材「動的平衡としての生物多様性」「人間と自然の関係を通して考える」 ・一人1台端末の活用	○	○	○	具体と抽象の関係を理解し、文章中での具体例の役割をとらえている。 「読むこと」において、具体例の役割や対比の関係をとらえ、文章の要点を的確につかんでいる。	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
2 学 期	C 単元 文章の論理をとらえる 【知識及び技能】 主張と論拠などの情報と情報の関係や、すいろんのしかたについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、本文における情報の関係に注意しながら、内容や論理の展開について叙述をもとに的確にとらえている。 【学びに向かう力、人間性等】 論理的な文章を読むことを通して、情報の関係や推論のしかたに注意しながら内容や展開を把握することに粘り強く取り組む中で、自らの学習を調整しようとしている。	・指導事項 論理をとらえる・意見を示す・魅力的に伝える ・教材「空気を読む」「個人から文人へ」「意見を書く」「魅力的な紹介文を書く」 ・一人1台端末の活用	○	○	○	主張と根拠など情報と情報との関係について理解している。 推論の仕方を理解している。 「読むこと」において、本文の内容や構成、論理の展開などについて叙述をもとに的確にとらえている。	○	○	○	14
	定期考査						○	○		1

